

新富町における主な防災対策の取り組み

● 海拔表示の設置



津波などで避難する際の目安として、町内の集会所や主要施設の海拔を測量し、掲示しています。

● 避難訓練の実施



東日本大震災の教訓を生かし、津波を想定した地区単位での避難訓練を昨年度から実施しています。
(写真は高速道路高架への避難訓練を行う、柳瀬・瀬口地区の皆さん)

● 危険箇所点検



雨が多くなる時期を前に、土木事務所や消防、警察などの関係各機関を集め急傾斜地等の危険箇所を点検しています。

● 防災士の育成



地域における防災リーダーとして期待される、防災士の資格取得にかかる費用を助成します。

● 自主防災組織設立支援



災害時の被害を最小限に食い止める自主的に地域を守ることを目的とした自主防災組織の設立を支援します。

● 防災講話



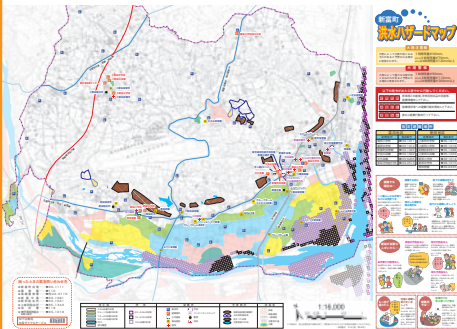
地域に出向き、実際の災害を解説しながらの講話を実施し、防災意識の向上と啓発を行っています。
(写真は江梅瀬地区集会所での講話)

● 非常食などの備蓄



災害避難時に支給または配給する食料として、必要な非常食などの備蓄をしています。

● ハザードマップの作成



水害だけでなく、津波情報まで反映した新たなハザードマップを作成します。
(写真は前回作成のもの)

● Jアラート(全国瞬時警報システム)の設置



Jアラートは、人口衛星を利用し自治体の防災行政無線を自動起動させ、国からの緊急情報を瞬時にお知らせします。

■もし避難をするときは！

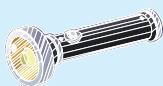
災害時に避難しなければならなくなった場合に備えて、日頃から「持ち出し品」を確認しておくことも大切です。もし災害時に避難しなければならなくなった場合などは、下記のもの等を参考に携行避難しましょう。

貴重品類

- ・ 預金通帳
- ・ 印鑑
- ・ 保険証
- ・ 免許証 など

避難用具

- ・ 懐中電灯
- ・ 携帯ラジオ など



生活用品

- ・ 毛布
- ・ ライター
- ・ 厚手の手袋 など



救急用具

- ・ 持病の薬
- ・ 救急箱 など



非常食品

- ・ 飲料水
- ・ 栄養補助食品
- ・ 缶詰 など

衣料品

- ・ 下着
- ・ 靴下
- ・ 雨具
- ・ 長袖、長ズボン など